



# 尾西から一宮へ

ー活動エリアを広げ見えてきたことー

平成24年度在宅医療連携拠点事業

一宮ハート・ギュッと・ネット

愛知県一宮市 医療法人 井上内科クリニック

# 一宮市と旧尾西地区

	総人口	65歳以上人口	高齢化率	独居率 (65歳以上人口中)
一宮市	386,390	85,531	22.1%	5.48%
旧尾西市	59,768	13,955	23.3%	5.60%



平成24年4月1日現在

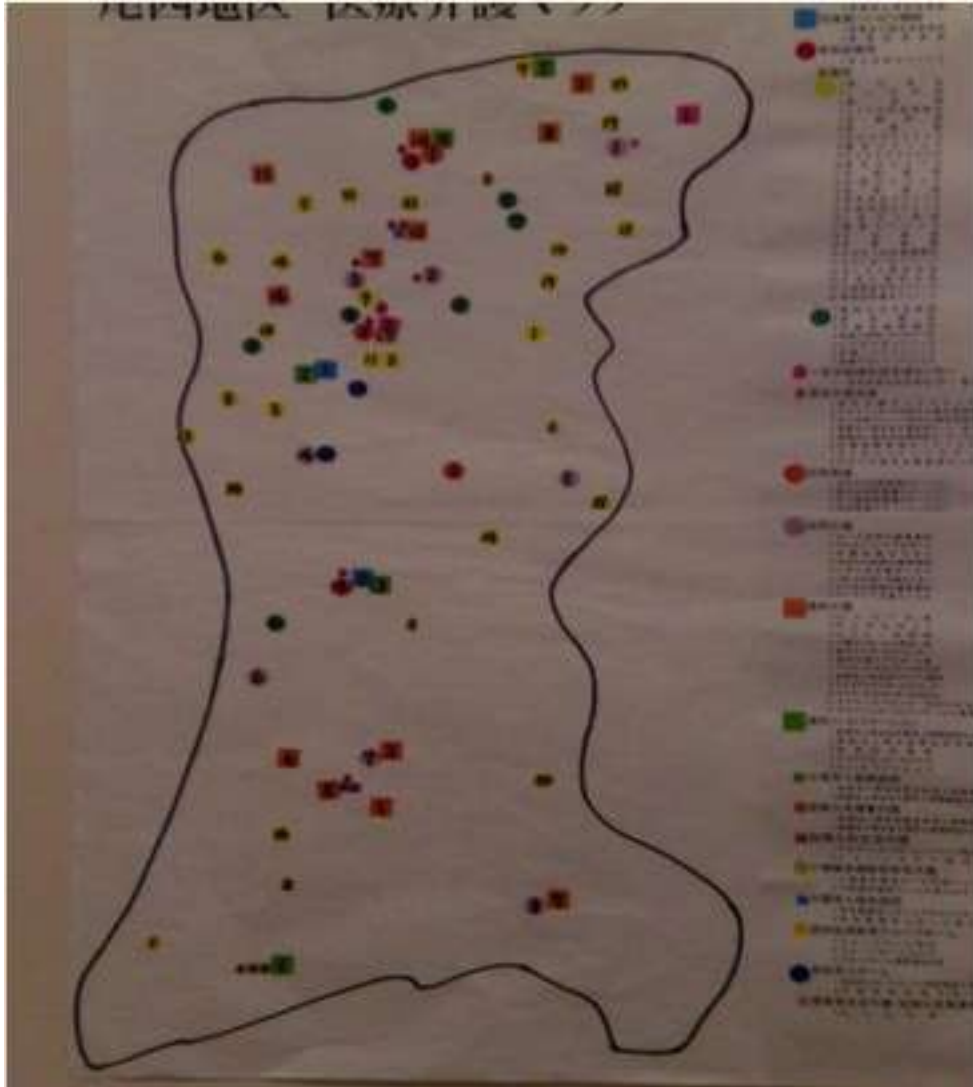
尾西地区は

泰玄会地域包括支援センター  
のカバーエリア

一宮市と同程度の高齢化率  
高齢者の独居率

事業エリアを主として  
旧尾西地区に

# 医療介護資源調査



- 旧尾西地区の南部は田畑が多く、診療所や介護施設が中心部に集中している
- デイサービスなどの施設は多いが、医療依存度の高い方が利用できる施設は少ない

# 心理的障壁





# 障壁を読み解く 二つの鍵





1対1  
教える—学ぶ



1対多  
指示する—従う



1対1  
敵対的

# 関係面



1対多  
教える—学ぶ



1対1対1  
協力的



1対1  
友好的



「CTで、軽度の肺炎像に加え、  
胸水も認め、抗生剤DIV等で  
治療を開始しました。」

「その後、顔面、両上肢のED認め、  
補液調整し様子を見ました。」

月	火	水	木	金	土	日
デイサービス	ヘルパー	デイケア	訪問看護	デイサービス	ヘルパー	家族介護
介護・入浴・送迎	身体介護(30分から1時間未満)を昼・夕方2回利用	機能訓練・入浴・送迎	30分から1時間未満	介護・入浴・送迎	身体介護(30分から1時間未満)を昼・夕方2回利用	
9,510円	8,040円	10,450円	8,300円	9,510円	8,040円	

## ケアプランの立て方

難解な医療用語

# 内容面



医学的な情報

介護支援専門員証



登録番号 12345678

氏名 いぬ わんこ

生年月日 昭和〇〇年11月〇〇日

住所 兵庫県西宮市浜甲子園  
〇丁目△番□号

交付年月日 平成〇〇年△月□日

有効期間満了日 平成〇〇年△月〇日

上記の者は介護支援専門員であることを証明する。

〇〇〇知事

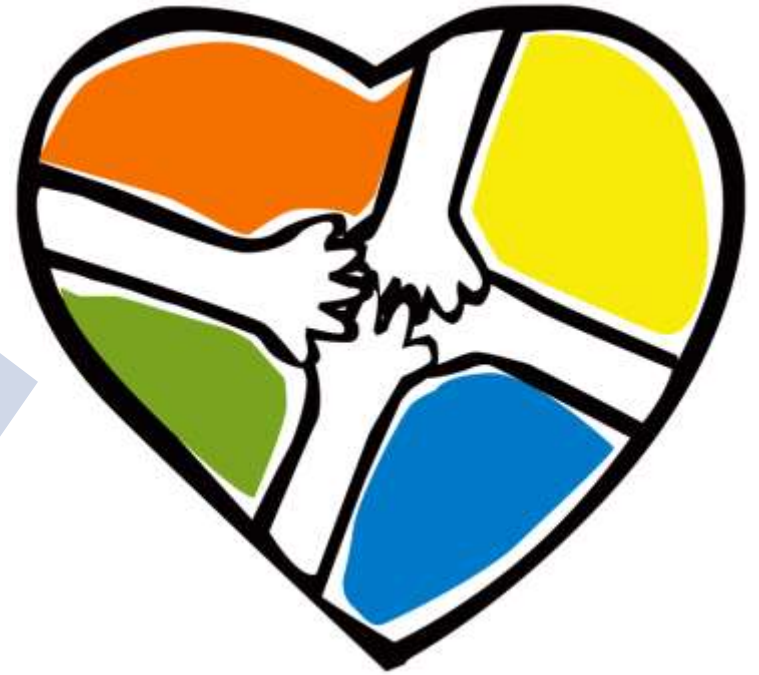
知事印

ケアマネの仕事内容



顔の見えない関係





● **第3回研修会**

多職種実践

● **第2回研修会**

コミュニケーションの  
内容面

● **第1回研修会**

コミュニケーションの関  
係面

# 多職種連携教育

(Interprofessional Education: IPE)



# 顔の見える関係



情動指数の上昇

自他の感情を客観的に  
把握し状況に上手く適応

チーム活動に  
必要な資質の獲得



職種毎のニーズに合わせた

# 事前教育



アサーティブネス



協調性



積極性



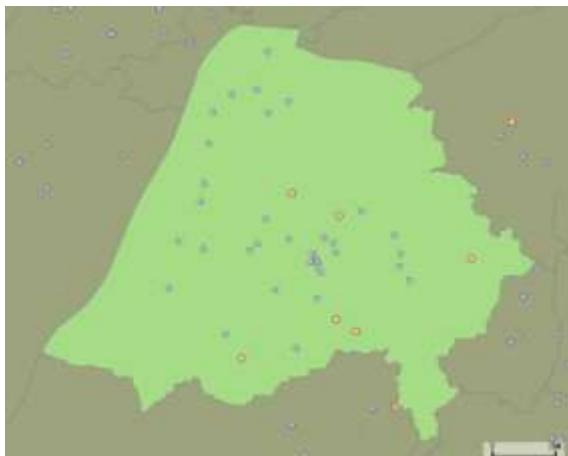


24時間365日体制か・・・  
病院勤務時代の生活に戻るの・・・

外来が多いから  
わざわざ往診しなくても・・・

尾西地区から

# 一宮市へ 呼びかけ



仙台往診クリニック「在宅療養支援MAP」

<http://www.tcs-cc.co.jp/maps/shienmap/23/23203.html>

(2013/03/08アクセス)

# まとめ

- IPE実習により顔の見える関係を構築
- IPE実習はチーム活動に必要な資質を涵養
- 問題解決型グループワークがより効果的
- 職種のニーズに合わせた事前教育をすることがよりIPEの効果を高める可能性
- 中学校区というエリアに拘らずより広いエリアで活動することがよい場合も有り得る

# 今後の展望

- 人口40万人の一宮市全域を対象に活動
- 人口、高齢化率、面積等が似ている千葉県柏市のプロジェクトを参考に
- 今年度当事業所で行った活動のうち、IPE、ケアマネ連絡帳の作成等を、尾西地区以外の地区で広めていく
- そのために一宮市の各地区で中心を担いうる医療機関などと連携していく
- 今年度行えなかった同行研修、学生同行研修、地域住民との対話の場として「みんなくるカフェ」の実施

# その他の活動

- ケアマネ連絡帳の作成
- 在宅医療Q&Aの作成、配布
- 市、市医師会と協力し市民向けシンポジウムを開催
- 病診連携のための勉強会
- 県内医学部学生の研修会受け入れ